



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

はる とり かさどしま はる 春の鳥・・・「笠戸島」の春 PART2・・・「ホオジロ」「ジウビタキ」など

のやま しょくぶつ はる よそお み おな どうぶつ かつどう かつぼつ はんしょく きせつ むか
野山の植物が春の装いを見せるのと同じくして、動物たちの活動も活発になり繁殖の季節を迎えます。オ

とり とり よ な こえ へ た しだい どくとく やまやま ひび
ス鳥のメス鳥を呼ぶ鳴き声はまだまだ下手ですが、次第に独特のさえずりが山々に響くようになってきます。



メス

オス

メス

「ジウビタキ：ツグミ科」 (冬鳥)。オスは派手なのでよく目につきますが、メスも結構上品です。

すごい姿勢です。ほぼ木に垂直！

メスも翼に白斑

「ホオジロ」のオス



ここにも「メジロ」

「ホオジロ」のメス



「ホオジロ：ホオジロ科」 (留鳥 (漂鳥)) オスは、これから目立つ場所でさえずることが増えます。「一筆啓上仕り候」(いっぴつけいじょうつかまつりそうろう)などの聞きなしで有名です・・・さえずりが聞こえてきそうですね。

くちばしに注目



「カワラヒワ：アトリ科」 (留鳥 (漂鳥))
上がオスで下がメス。つがいで縄張りを持ちます。



ハシボンガラス (博物館にて)



「ハシプトガラス：カラス科」

(留鳥)カラスも区別してみましよう

下松市笠戸島の家族旅行村 (瀬戸内海国立公園内) にて
・・・**「キジ」**も鳴いていました。